

令和4年度事業報告書

(自・令和4年4月1日～至・令和5年3月31日)

令和4年度 あやめの里（生活介護事業）において

生活介護サービスでは、若菜の方針である、働くことを通して自立支援を行った。

「認められる」「必要とされる」を念頭に生活介護支援を行った。

具体的には、定員20名の支援を、施設長・サービス管理者1名・生活支援員5名・看護師1名・嘱託医1名で行った。

内容は、野菜の栽培、地域の草刈作業、菓子製造、洗濯作業等、障害・個性に合わせた支援を行った。

令和4年度 せらの里（児童発達支援・放課後等デイサービス）において

放課後等デイサービスでは、児童の放課後、長期休み中の支援を、動物セラピーを中心に生きる力を伸ばせるよう支援を行った。

具体的には、定員20名の支援を、施設長・サービス管理者1名・保育士5名・嘱託医1名で行った。

内容は、動物セラピー・アート指導・ダンス指導・生活指導・文化活動など、個性に合わせた支援を行った。

児童発達支援では、生きる力を伸ばせるよう支援を行った。

具体的には、定員10名の支援を、施設長・サービス管理者1名・保育士3名・嘱託医1名で行った。

内容は、動物セラピー・アート指導・ダンス指導・生活指導・文化活動など、個性に合わせた支援を行った。

令和4年度 すが野の里（生活介護事業）において

すが野の里は、若菜の方針である、働くことを通して自立支援を行った。

「認められる」「必要とされる」を念頭に生活介護支援を行った。

具体的には、定員20名の支援を、施設長・サービス管理者1名・生活支援員7名・看護師1名・嘱託医1名で行った。

内容は、野菜の栽培、野菜の加工、箱折り作業を行った。

栽培・加工から販売までの幅広い作業の中で、個性に合わせた支援を行った。

令和4年度 潮かぜの里（生活介護事業）において

生活介護サービスでは、若菜の方針である、働くことを通して自立支援を行った。

具体的には、定員20名の支援を、施設長・サービス管理者1名・生活支援員5名・看護師1名・嘱託医1名で行った。

内容は、一般企業の袋詰め・箱折りなどの受託事業を中心に行い、創作活動含めた、個性に合わせた支援を行った。

令和4年度 さざなみの里（就労継続B型事業）において

就労継続B型サービスでは、海苔加工・清掃事業及び、内職作業を行った。

具体的には、定員30名の支援を、施設長1名・サービス管理者1名・生活支援員2名・職業指導員4名で行った。

内容は、海苔加工に関わる作業、清掃に関わる作業、内職作業等、個性に合わせた作業で、工賃アップを目指した。

令和4年度 きずなの里（就労移行事業・就労継続B型事業・生活介護事業）において

就労支援移行事業サービスでは、一般就労に向けた具体的な支援を行った。

具体的には、定員6名の支援を、施設長・サービス管理者1名・生活支援員1名・職業指導員2名・就労支援員1名で行った。

内容は、ジャム製造・販売、喫茶店運営等、個性に合わせた作業を通して、協調性を養い、就労訓練を行った。

就労継続B型事業サービスでは、福祉的就労としての支援を行った。

具体的には、定員24名の支援を、管理者1名・サービス管理者1名・生活支援員2名・職業指導員5名で行った。

ジャム製造・販売、喫茶店運営等、個性に合わせた作業を通して、協調性を養い、一般就労に替わる工賃を目指した。

生活介護サービスでは、若菜の方針である、働くことを通して自立支援を行った。

「認められる」「必要とされる」を念頭に生活介護支援を行った。

具体的には、定員10名の支援を、施設長・サービス管理者1名・生活支援員3名・看護師1名・嘱託医1名で行った。

内容は、絵画・手芸など、創作活動を中心に行った。

プレハブ等2か所の作業場を増やしたので、ゆったりした支援ができた。

また、美術等創作活動用として近くに施設を増設した。

令和4年度 瀬戸の里（生活介護事業・就労継続B型事業）において

生活介護事業サービスでは、畑作業を中心とした支援を行った。

具体的には、定員20名の支援を、管理者1名・サービス管理者1名・生活支援員5名・看護師1名・嘱託医1名で行った。

内容は、畑作業、織り等創作活動を通して集中する力を養い、利用者の自立を目指した。

就労継続B型事業サービスでは、福祉的就労としての支援を行った。

具体的には、定員10名の支援を、管理者1名・サービス管理者1名・生活支援員1名・職業指導員3名で行った。

内容は、畑作業、手工芸、創作活動等、個性に合わせた支援を行った。

令和4年度 あじさいの里（生活介護・就労移行・就労継続B型）において

生活介護サービスでは、若菜の方針である、働くことを通して自立支援を行った。

具体的には、定員20名の支援を、施設長・サービス管理者1名・生活支援員4名・看護師1名・嘱託医1名で行った。

内容は、カレーハウス若菜の食材製造を中心に行い、創作活動等、個性に合わせた支援を行った。

就労支援移回事業サービスでは、一般就労に向けた具体的な支援を行った。

具体的には、定員6名の支援を、施設長・サービス管理者1名・生活支援員1名・職業指導員2名・就労支援員1名で行った。

内容は、店舗訓練や食品加工など、就労訓練を行った。

残念ながら、就職にはむすびつかなかった。

就労継続B型事業サービスでは、福祉的就労としての支援を行った。

具体的には、定員14名の支援を、管理者1名・サービス管理者1名・生活支援員1名・職業指導員3名で行った。

内容は、畑作業、カレーハウス・そば店運営など自立に向けた支援を行った。

ただし、カレーハウスは職員1名体制であったが離職されたため、閉鎖した。

令和4年度 北方の里（生活介護）において

生活介護サービスでは、若菜の方針である、働くことを通して自立支援を行った。

具体的には、定員20名の支援を、施設長・サービス管理者1名・生活支援員4名・看護師1名・嘱託医1名で行った。

内容は、創作活動・畑作業・食品加工等、個性に合わせた支援を行った。

尚、重度の生活介護の利用者が増えたため、入浴支援などのために久井に施設を開設し、支援を行った。

**令和4年度 就労支援施設（手打ちそば結・カレーハウス若菜・ギャラリー若菜・
ジャムアンドカフェきずな）において**

さぎなみの里・きずなの里・あじさいの里の利用者において、支援効率を考え、施設とは切り離し、今までのスキルアップと共に、工賃の大幅なアップを図るため、就労訓練場所として支援を行った。今年度よりベーカリーカフェマレアをギャラリー若菜として創作活動と共に喫茶業務を行った。尚、カレーハウス若菜は閉鎖した。

令和4年度 川辺の里（共同生活介護事業・短期入所事業）において

川辺の里共同生活介護事業・短期入所事業において

共同生活介護事業・短期入所事業サービスでは、自立した日常生活が営めるような支援を行った。

具体的には、定員、川辺の里 16名の支援を、管理者1名・サービス管理者1名・生活支援員3名・世話人5名で行った。

具体的には、一人ひとりが自立した日常生活が営めるよう支援すると共に、色々な体験を行い楽しい日常生活が営めるよう支援した。

尚、ほたるの里は建物の老朽化が激しく、閉鎖した。

令和4年度 たかすの里（共同生活介護事業・短期入所事業）において

たかすの里共同生活介護事業・短期入所事業（たかすの里Ⅰ・たかすの里Ⅱ・さくらの里）において共同生活介護事業・短期入所事業サービスでは、自立した日常生活が営めるような支援を行った。

具体的には、定員、さくらの里9名・たかすの里Ⅰ8名・たかすの里Ⅱ20名の支援を、管理者・サービス管理者1名・生活支援員3名・世話人9名で行った。

具体的には、一人ひとりが自立した日常生活が営めるよう支援すると共に、色々な体験を行い楽しい日常生活が営めるよう支援した。

令和4年度 あかねの里（共同生活介護事業・短期入所事業）において

あかねの里共同生活介護事業・短期入所事業（あかねの里・みのみの里Ⅰ・みのみの里Ⅱ・みのみの里Ⅲ・ゆうひの里）において、共同生活介護事業・短期入所事業サービスでは、自立した日常生活が営めるような支援を行った。

定員、あかねの里4名・ゆうひの里4名・みのみの里Ⅰ6名・みのみの里Ⅱ10名・みのみの里Ⅲ10名の支援を、管理者1名・サービス管理者1名・生活支援員3名・世話人6名で行った。

具体的には、一人ひとりが自立した日常生活が営めるよう支援すると共に、色々な体験を行い楽しい日常生活が営めるよう支援した。

尚、あかねの里は、コロナ禍であり、非常用に空所とした。次年度夏から復帰する予定。

令和4年度 梨羽の里（共同生活介護事業・短期入所事業）において

共同生活介護事業・短期入所事業サービスでは、自立した日常生活が営めるような支援を行った。

具体的には、定員梨羽の里10名の支援を、管理者・サービス管理者1名・生活支援員2名・世話人3名で行った。

具体的には、一人ひとりが自立した日常生活が営めるよう支援すると共に、色々な体験を行い楽しい日常生活が営めるよう支援した。

令和4年度 若菜・尾道相談事業所（相談事業）において

相談事業サービスでは、自立した日常生活が営めるような支援を行った。

管理者1名・サービス管理者1名・相談員1名で行った。

具体的には、相談支援会議に参加し、相談支援について技術を深めつつ、尾道市（近隣含む）の障害者の相談支援を行った。

令和4年度 若菜・福山相談事業所（相談事業）において

相談事業サービスでは、自立した日常生活が営めるような支援を行った。

管理者1名・サービス管理者1名・相談員1名で行った。

具体的には、相談支援会議に参加し、相談支援について技術を深めつつ、福山市（近隣含む）の障害者の相談支援を行った。

令和4年度 せらの里相談事業所（相談事業）において

相談事業サービス（児童）では、将来自立した日常生活が営めるような支援を行った。

管理者1名・サービス管理者1名・相談員1名で行った。

具体的には、相談支援会議に参加し、相談支援について技術を深めつつ、世羅町（近隣含む）の障害者の相談支援を行った。

